

公募共同研究の有無を確認する欄を設けました。

低乱熱伝達風洞†
小型低乱風洞
低騒音風洞

利用申請書

申請書(2頁)は両面印刷の上ご提出下さい。

申込月日	〇〇年〇〇月〇〇日	受付月日	*1〇〇年〇〇月〇〇日		整理番号	*1
課題名	〇〇〇〇〇〇〇の空力特性に関する研究					
責任者 (所属部局・職・氏名)	流体科学研究所・教授 風洞 太郎		印	連絡先 Tel&E-mail	022-217-〇〇〇〇 ***@tohoku.ac.jp	
公募共同研究の場合 所内外研究対応者氏名	流体科学研究所・教授 風洞 太郎		1つの課題に対して複数回実験を希望する場合、3回まで記入できます。			
使用者 (所属部局・職・氏名)	流体科学研究所・助手		風洞 二郎	合計 3 人		
			修士2年 風洞 三郎			
			修士1年 風洞 四郎			
使用希望期間 *2	自	20** 年	**月	**日	至	20** 年 **月 **日
2回目	自	20** 年	**月	**日	至	20** 年 **月 **日
3回目	自	年	月	日	至	年 月 日
測定部使用状態	密閉型測定部 ・ 開放型測定部 ・ MSBS †					
使用を希望する計測機器	①ピトー管、②熱線流速計、③トラバース装置、④DC アンプ、 ⑤ロードセル					
〔目的〕 〇〇〇〇〇〇を解析し、〇〇の流れ場を詳しく調べ、〇〇〇を目的とする。						
〔日程について〕 *3 **月は学会の為、実験不可となっており、スケジュール調整をする際、**月は避けていただきますようお願いいたします。						

†該当するものを○で囲んで下さい。

※1 申込者は記入しないで下さい。

※2 複数回の実験を希望する場合は、3回目まで記入可能です。

※3 実験日の日程について特別な事由などございましたら記入してください。

実験計画書 (供試モデルの設置状態等の略図を含め実験計画を具体的に記入して下さい)

1. 実験計画は下記の通りである。

◇ 試供モデルに回転を与え回転と流れの関係などについて、風速や回転速度等のパラメータを変えながらロードセルを用いて流体力の測定を行う。

◇ 試供モデル周り流れや後流の様相について熱線流速計を用い、速度分布や乱れ強さ分布の測定を行う。

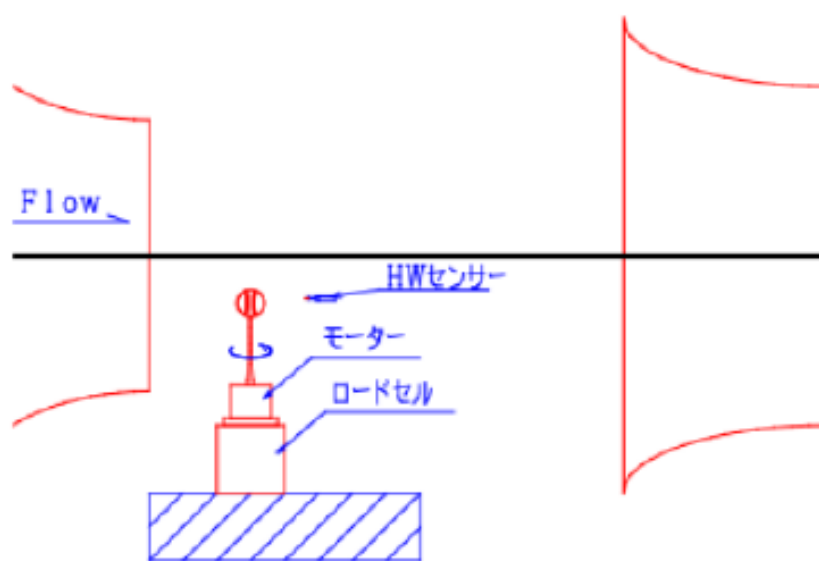
◇ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○の測定を行う。

◇ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○の測定を行う。

◇ タフト法や油膜法により試供モデル周り流れの可視化を行う。

2. 実験装置の概略

下図に開放型測定部への試供モデル及び各種センサーの設置状態を示す。



◇ 本実験で使用する試供モデルは、○種類

◇ 主流風速は、○○～○○m/s

◇ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○